

## バーチャルシンポジウム

### 危機への対応－

# 新型コロナウイルスパンデミックがもたらす心理社会的影響

コロナ危機は、日本でもドイツでも多くの面で社会に打撃を与えています。健康被害に加えて、失業、貧困の拡大、うつ病、孤独、さらには家庭内での対立といった重大な社会的・心理的影響ももたらしました。

「危機への対応」と題した今回のバーチャルシンポジウムでは、ドイツと日本からご参加いただくスピーカーの皆様より、パンデミックで経験された事例をお伺いします。また、社会的動向を把握し、この危機からの脱却方法を探るため、さまざまな分野の専門家の方々から、両国におけるパンデミックの影響に関する知見および評価についてお話を伺います。

#### ご挨拶



ユリア・ミュンヒ  
ベルリン日独センター  
(JDZB)



ドロテア・マーンケ  
DWIH東京

開催日時：2021年6月10日（木）  
18：00～20：00（日本時間）  
11：00～13：00（ドイツ時間）

#### 現場からの考察



大空幸星  
NPO「あなたのいばしょ」



イェンス・グレーベナー  
ベルリン危機対応サービス  
(Berliner Krisendienst)



司会：  
ウルフ・キルゼ  
ビーレフェルト大学

#### パネルディスカッション：パンデミックの影響・進展・解決へのアプローチ



上田路子  
早稲田大学



クラウス・リープ  
マインツ大学病院



内田由紀子  
京都大学



司会：  
ノラ・コットマン  
ドイツ日本研究所

参加登録：[www.daad.de/surveys/364777?lang=en](http://www.daad.de/surveys/364777?lang=en)

シンポジウム詳細：[www.dwih-tokyo.org/ja-die-krise-bewaltigen/](http://www.dwih-tokyo.org/ja-die-krise-bewaltigen/) / <https://jdzb.de/ja/events/70963>

本シンポジウムはドイツ語 / 日本語（同時通訳付き）で行われます。

お問い合わせ：[info@dwih-tokyo.jp](mailto:info@dwih-tokyo.jp)